

催眠異變 3

BE QUIET!!



成人向
18禁



BE QUIET!!

催眠異変 3

前巻までのあらすじ

※二〇〇八年八月現在

下記の本は未だ刊行されていません

BRIGHTNESS DARKNESS



だから私たちは
こうして朝食の準備をしているの

「異変をおこしましろう」
永琳の薬と催眠術

実験として魔法の森に住む妖精が選ばれた
自然や概念といった存在に催眠は有効なのか？

催眠によって歪んでいく常識
侵食されていく日常
取り取り残されたモノは
自ら進んで狂気に足を踏み入れる

実験は終わり
異変がはじまる――



勘違いしないで
貴女は今回おまけみたいなものよ

「邪魔な要素から消していく事が大事よ」
広まる前に解決されては話にならない

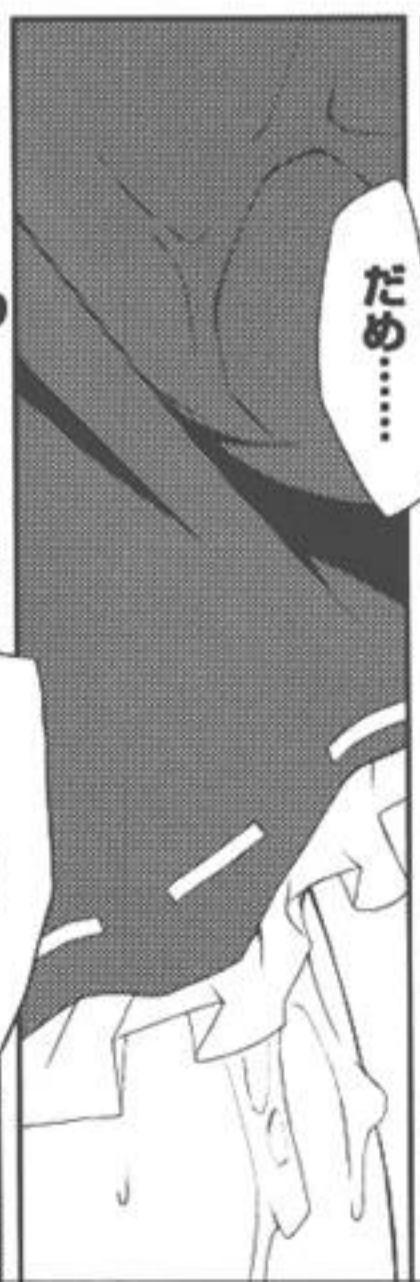
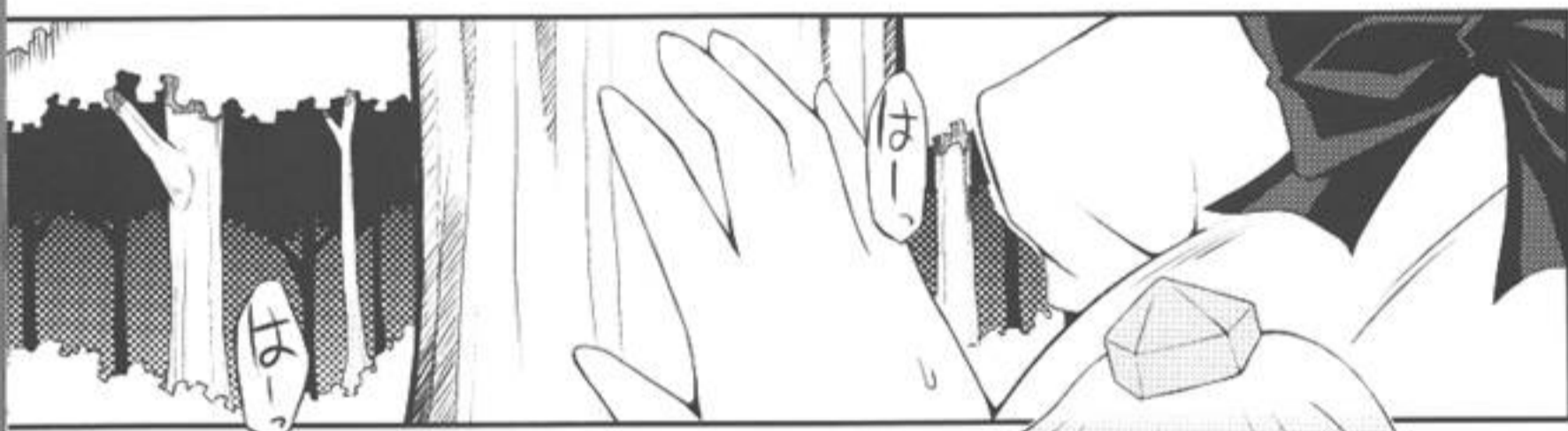
歴史を改竄すると云う能力は邪魔だ
催眠によって肉欲の虜と成り下がる慧音

奴隸と化した慧音を使い
異変は拡大の一途を辿る
教え子、そして妹紅までも……

——絡みつくような熱い狂気が
——誰も彼もの心を蝕んでいく

「輝夜、邪魔な鳥が居るわ」
「墮として」

取材中に捕らわれる天狗
舞台は『BE QUIET!!』へ——





貴女には――

そうですね……





頭の中が
ぐちゃぐちゃする



う……

お……



カラダ
肉体が
言う事をきかない



私が私のうちを……
壊れてしまっ前に——

早く——

早く——人間の里へ——

陸
奥
田
赤
文

33

BE QUIET!!



そうすれば
貴女には何もしない

フィルムを置いて

立ち去りなさい

……



お断りしますー！

人妖を誑かしての乱交

こんなおいしい記事
書かないなんて
バカにする事ですよ



残念ね

そうっ……

なに……あれ……

貴方は堕ちる

暗く深い谷底へ

精神も

心も

どこまでも
堕ちていく……

気が……遠く……

遠く……

ぽ

簡単なものね

催眠導入薬と
単純な暗示で

あつという間に
催眠状態

私の声が聞こえる？

はい……
聞こえます

そうね

貴方には――

この件に
触れないように…

今回の件を記事にしたり
他人に話そうとしたら

激しい性的興奮を
覚えるわ

いいわね？

はい
興奮します

私が指を鳴らしたら
眼が覚める

そして
今起こったことを
忘れずに覚えている

パ。

チ。

お目覚めね

何処へなりとも
行きなさい

今の貴女に
私達をどうこうする
力は無い

分が悪い…
みたいですね

これは何事か
なぞなぞ

今回は
手を引きますよ

なーんて言ったら

大まちがい

こーんなおいしいネタ
記事にしないはず
ないじゃないですか



「文字書くだから」
「距離が高まるとくろくなるのかわかる」

大丈夫

ぶる
ぶる

はー

はー

はー

はー



書けないって
程じゃない...

宇宙人も
たいした事
ありませんね

はー

はー

はー

はー

はー

一回...ム...

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

んっ

あはっ

来っ
来っ

来っ

うっ……んっ……う

あ

イけ……なっ

イっ

なん……これ
イケないのぉ

あ

あ

あ

人間相手じゃないと
絶頂できない

あんまりガマンすると
狂っちゃうかも？

全部のカードを開けたら
貴女は書かない

少しずつ思い出すわ

やられた

あ

永琳

この間の天狗ー

心配？

解放してあげて

……

少しだけね

仕掛けも
打ってあるし

それより私達は

万が一って事も
無いでしょう

次を考えて
いかないとね



イッたー



人間に見られるだけで

人間に声を掛けられるだけで

何度も 何度も
何度も 何度も



性欲の止めが
きかなくなってる

ガマン—
できない—



犯されてる

見ず知らずの
人間のちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

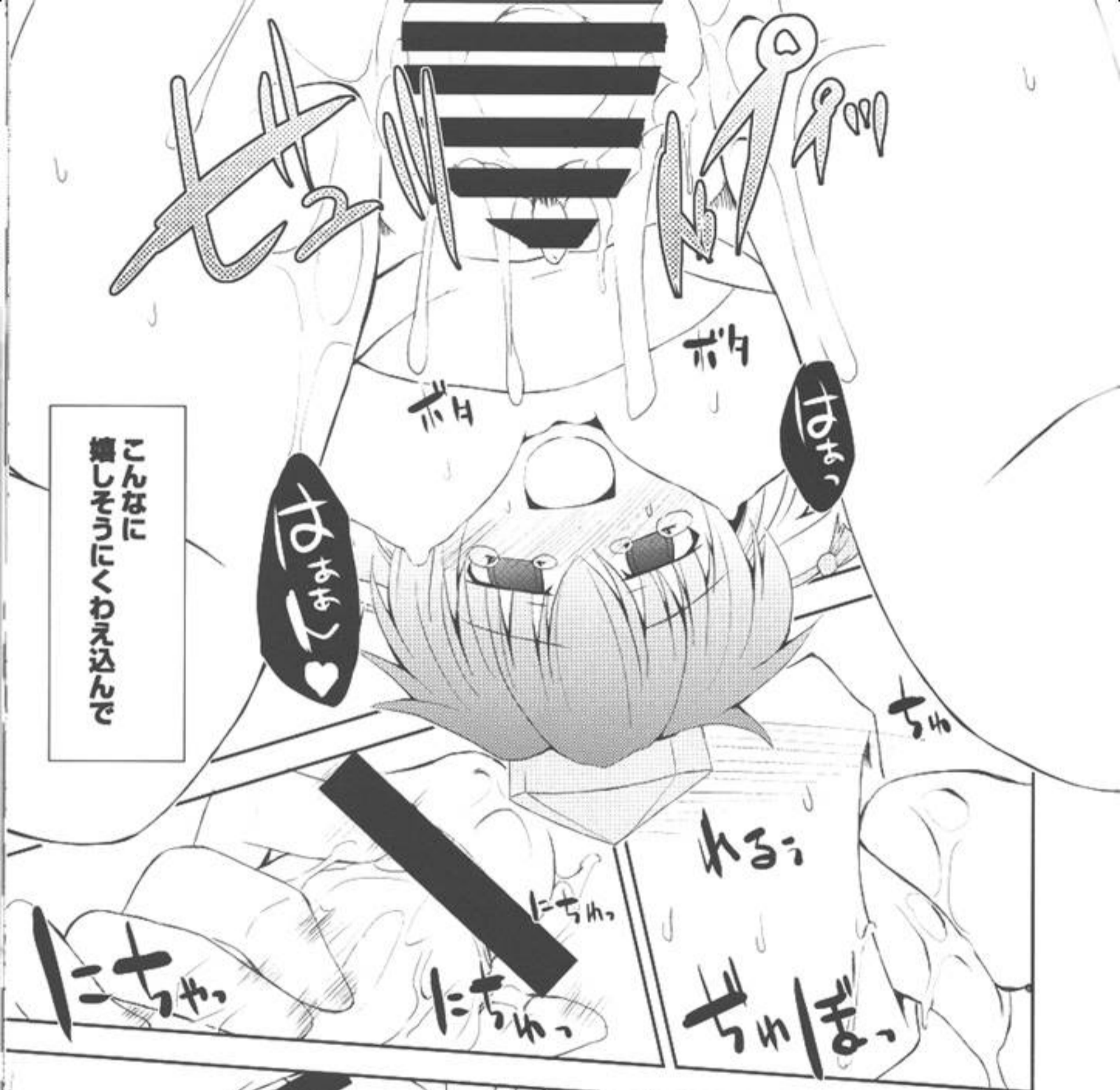
ええっ

あーっ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ



こんなに
嬉しそうにくわえ込んで



くさい
ちんぽ汁

こんなに
おいしそうに受け止めて



さつきみたいなの？

ほろろ

おねだり……
ですわねっ

おかし……と
ください……

文のオマンコロ
おちんぼくください

おつきいちごほり
コロコロかきまわっ

私を

犯してください

ほろろ

あぁ

■■■■



変態め

ふいふあま

また一っ
思い出した

千

千

えつちな事を曝ると
何倍も気持ちよくなれる
そんなの

女は変態でよ

誰のせいにも
なっていない

私には

浮気な

×ス豚

すごい
喋るだけで
イキそう――

えっ？

こぼらびだ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

お腹が痛いのよ
お母さん

あ
あ
あ
あ
あ

アッアッ

アッアッ

アッ

アッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ

アッ

アッ

アッアッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ







頭が
すっきりしてる

催眠の効果が
切れたんでしょうか

やるだけやって
放置とは

いい根性してますね
あの男達

正攻法で攻めた
私がバカでした

こうなれば
誰かに助力を頼んで…

まだ寝てないっ

!?

誰かに助けを
呼ぼうとしたら

ゲームオーバー

そう言うのが
一番困るの

頭がおかしくなるまで

やり狂ってなさい

アイツ

—え？

嘘……

カラダが
勝手に動く

冗談ですよ
こんなの——

誰か……
助け

そこの貴方

私を

おかし
助けて
ください

誰
能
與
我
共
眠

BE QUIET!!
NEXT NIGHT

I n c l u D e